

留萌管内

北海道小平高等養護学校

寄宿舎：有

スクールバス：無

■学校の基本情報

- 住 所 〒078-3442 留萌郡小平町字鬼鹿田代577番地2
- 問 合 せ 先 TEL 0164-57-1203
FAX 0164-57-1204
E-mail onne@hokkaido-c.ed.jp
- 学校Webページ <http://www.obirakoutouyougo.hokkaido-c.ed.jp/>



■本校の概要

- 学校教育目標
『夢・挑戦・未来』 ～夢に向かって挑戦し
未来を切り拓く人を育てる～
- 校 訓
『笑顔・助け合い・学び合い』



- 概 要
小平町鬼鹿地区に所在する本校は、「職業自立」と「社会自立」を目指し、地域に貢献する特色ある教育活動を推進しています。卒業後の就労を通じた自己実現のため、3年間で身に付ける力を次のように定めて教育活動に取り組んでいます。

- | | | | | |
|---|---|-----------|---|---------------------------|
| 1 | < | 学 | > | 目標をもち、自ら学び、考え、選択し、判断できる生徒 |
| 2 | < | 働 | < | 働く喜びを知り、進んで仕事に取り組む生徒 |
| 3 | < | 情 | > | 他者を認め仲間と協力し、助け合って生活する生徒 |
| 4 | < | コミュニケーション | > | 自分の気持ちや考えを人に伝えられる生徒 |
| 5 | < | 社会生活のきまり | > | 自らを律し社会のきまりやマナーを身に付ける生徒 |
| 6 | < | 丈夫な体と心 | > | 健康な体と最後までやりぬく心をもった生徒 |
| 7 | < | 基本的生活習慣 | > | 身の回りのことを自分で行う生徒 |

■特色ある教育活動

- 1 「職業自立」と「社会自立」を目指すキャリア教育の充実と適切な進路指導を推進する。
- 2 地域との連携や教育資源を活用した教育活動を推進する。
- 3 寄宿舎生活等を通じ集団生活のルールやマナーを守り、豊かに生活する力を育成する教育活動を推進する。

【 現場実習 】

卒業後の「職業自立」と「社会自立」に必要な力を育成するため、生徒の適性を探り、将来の方向性を定める指導を行っています。第1学年は、9月末に4日間（鬼鹿地区中心）、第2学年第Ⅰ期は、5月末に4日間（小平町内、留萌市中心）、第2学年第Ⅱ期は、9月中旬に2週間（居住地や進路希望地で）、第3学年（前提実習）は、9月に約1か月間の現場実習を行っています。実習前には、実習に臨む意識を高めるため、決意発表会を行ったり、実習後には、自己の成長への気づきを促し今後の課題を明らかにするため、報告会を行っています。

【 作業学習 】

卒業後の社会生活を見据え、仕事に対する意欲や態度、コミュニケーション力など、働く上で必要な力の育成をねらいとして、現場実習と同様に教育課程の中心に位置付けています。

学習開始時に、全学科共通である『作業唱和』を行い、作業（仕事）への意識を高めています。

《 作業唱和 》

- | | | |
|------------------|--------------------|----------------------|
| 一、大きな声で挨拶・返事をする。 | 一、身だしなみを整える。 | 一、報告・連絡・相談を意識して作業する。 |
| 一、安全に気を付ける。 | 一、仲間と協力し、すすんで助け合う。 | 一、自分の仕事に責任をもつ。 |
| 一、丁寧にすばやく作業する。 | 一、製品の品質向上に努める。 | |

第1学年は週9時間、第2、3学年は週10時間、在籍する学科での作業を行い、所属する学科以外の作業や他学科との合同作業を通してコミュニケーション力を育成し、経験の幅を広げています。終日作業や他の学科での作業では、普段の学習で培った働く力を「試す場・力を評価する場」であることを意識して取り組んでいます。



木工科：木工製品の製作



クリーニング科：窓クリーニング



窯業科：陶芸製品の製作



総合学習成果報告会



体力づくり：2.5km 校外ランニング



現場実習

■第1学年生徒の週時程表

【 第1学年 】

	月	火	水	木	金
1	全校朝会 委員会 生活科学	体力づくり			
2	国語	作業	作業	国語	作業
3	数学			生活科学	
4	総合				
5	音楽	生活科学	職業	保健体育	
6	LHR	美術	数学		

※「総合的な探究の時間」は特定の時期に実施

*登校時間 8：35（月～金）
*下校時間 15：30（月～木）
13：40（金）*毎週帰省

■教育課程の特徴

「職業自立」と「社会自立」を目指し、作業学習や体力づくりを教育課程の中心に位置付けています。また、職業、生活科学などの学習では、3年間の系統的な学習を通して、卒業後の社会生活に必要な力を身に付けることができるよう、指導計画を立てています。そして、全ての教育活動の成果を実践する機会として現場実習を位置付け、生徒が力を発揮して自信を積み重ね、希望する進路へ自己実現できる教育活動を展開しています。

□ 体力づくり

職業生活や社会生活に必要な基礎的な体力を養い、健康的な生活を送るための技能や習慣、態度を身に付けること、集団規律を養うことを目標にしています。

春季から秋季にかけては2.5kmの校外ランニングを中心に、冬季はエアロビクス、筋力トレーニングを中心に取り組んでいます。また、定期的に体力測定を実施しています。

□ 総合的な探究の学習

『小平町との関わり』を柱に、「地域を知ろう」「地域を発信しよう」「地域に貢献しよう」のテーマを学年ごとに設定し、地域資源を活用した体験活動、情報発信、交流活動や地域貢献活動を行っています。また、鬼鹿巖島神社例大祭準備や練番屋見学などの活動を通じて、地域の歴史や文化に触れ、関心を高め、主体的に参加する姿勢や態度を育む教育を行っています。

□ 自立活動の指導

各授業や学校生活全般を通じて、個々に設定した自立活動の目標を達成できるよう、カリキュラムを組んで実施しております。

■卒業後の主な進路先について（令和4年度実績）

- 一般就労（就労継続支援A型含む）～3名【小売業、運送業、清掃業】
- 福祉的就労 ～ 4名【就労継続支援A型、就労継続支援B型】

学校のWebページ

